



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 8

2006.8.30 (No.2424)

第2560地区ガバナー／中條 耕二
 会 長／渡 辺 勝 利
 会長エレクト／荻根澤 隆雄(クラブ奉仕A)
 副 会 長／中村和彦(クラブ奉仕B)
 幹 事／山田 富 義
 S A A／石月良典
 会 計／中村和彦

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:62名中44名
 ■先々週出席率:90.16%

【先週のメイクアップ】

- [8.26] 三条東チャーターナイトへ
 ・藤田説量さん、渡辺勝利さん、
 ・山田富義さん、五十嵐昭一さん、
 ・五十嵐寿一さん、石月良典さん、
 ・石橋育於さん、荻根澤隆雄さん、
 ・小越憲泰さん、榊山 仁さん、
 ・熊倉昌平さん、小出子恵出さん、
 ・小林敬典さん、後藤隆雄さん、
 ・斎藤弘文さん、渋谷健一さん、
 ・杉山幸英さん、高橋 司さん、
 ・日戸平太さん、長谷川有美さん、
 ・平原信行さん、広岡豊作さん、
 ・船越正夫さん、松谷昊吉さん、
 ・松永一義さん、若槻八十彦さん、
 ・加藤紋次郎さん、五十嵐晋三さん
- [8.28] 三条南へ
 ・松谷昊吉さん、丸山行彦さん、
 ・五十嵐晋三さん、渡邊喜彦さん、
 ・金子俊郎さん
- [8.29] 三条北へ
 ・成田秀雄さん、加藤紋次郎さん、
 ・渡邊喜彦さん



「率先しよう」

2006～2007年度国際ロータリーのテーマ



ナルスベリ
百日紅

会長挨拶

渡辺勝利 会長



今日は月の第4週ということで4つのテストの歌を歌ったわけですが、その1つ「真実かどうか」のフレーズの実現の難しさを感じております。先日、三豊製作所の三次元測定器の不正輸出が報じられておりましたが、この会社は私ども計量器業界の優等生企業として1,000億円以上の売り上げと200億円以上の経常利益を上げるなど、私などはかねがね尊敬の念で見ていた企業で、其処の創業者も2代目の沼田会長さんも僧籍をお持ちの方であり、会社内には祭壇がある大講堂もお持ちの企業であっただけに、とても残念と言うほかはありません。「真実であるかどうか」は言うは易いですが行うのは難しいことで、特に、そのことを他にも、更に社内の末端までも行き渡らせることの大変さを実感させられました。

先日のロータリーの会合の席で菊池会員から「最近の中国の変化が激しいとの話を会長から聞いていましたが、先日香港へ行く機会があって行ってきたのですが、あまり変貌したとは感じませんでした。」と聞かされましたが、昨日見た雑誌に香港の出生率が0.9%しかないとの記事を見て、あまりにも低い出生率に驚くと同時に、これでは中国本土と違って変化が殆んど無いのは当然なのだろうと思いました。また日本と同じくらいの出生率の国にシンガポールという国がありますが、首相がリー・シェンロンという54歳という若い首相(52歳で首相になったリー・クアンユーの息子)で国の面積は東京の23区と同じくらいで、人口は東京23区の半分位の424万人ですが、その首相の話では「今やかつての、アジアのお手本と言われた日本に行きたいという若者はいない」という話でした。尤も76%が中国人にも拘らず、公用語が英語という

国だからだとは思いますが驚きました。出生率1.24%ということは人口は減って行く訳ですので、移民政策でその補充をしている国ですが、海外から得た所得については無税で村上ファンドの村上世彰さんが、この国の高級住宅地に家を求めたとも書いてありましたが、どんなに人口の数合わせをしても「明日に目を向けている若い人々が常に必要」とありました。尤もなことであると思います。

浅野会員のサインが出ました。今日はこれで終わります。

幹事報告

山田富義 幹事

◎9月2日(土)はI・Mです。ご出席の方はよろしくお願い致します。

市役所前 PM 1:00 集合出発です。

◎中條ガバナー事務所より

第1回米山奨学セミナー開催のご案内がとどいております。

とき 10月1日(日) AM11:30~

ところ ホテルオークラ新潟 4F

「コンチネンタル」

9月のお祝い

◎会員誕生祝

- 6日 渡辺勝利さん
- 10日 長谷川有美さん
- 13日 杉山幸英さん
- 19日 外山雅也さん
- 20日 山田富義さん
- 25日 五十嵐力さん

◎夫人誕生祝

- 5日 佐藤久留美さん(文彦)
- 22日 斎藤昌子さん(弘文)

◎100%出席賞

- 11年 山田富義さん
- 8年 渡邊喜彦さん



ニコニコBOX

渡辺勝利さん

熊倉会員の卓話ありがとうございます。

50周年式典部会の開催で委員の皆様へ感謝。

三条東ロータリー認証状伝達式とても盛会でした。

多くの会員の出席に感謝して。

山田富義さん

8月28日、第1回50周年式典、懇親委員会の打合せが開催されました。今日は登録・受付・接待・案内・誘導委員会の打合せがあります。

50周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

広岡豊作さん

熊倉さん、卓話ご苦労様です。

先日、玉川温泉5日間の湯治に行ってきました。

別天地の感でした。

斎藤弘文さん

三条東ロータリークラブの立派な式典に参加できました。三条ロータリークラブ50周年の委員会の後、二洲楼様のおいしい料理をいただきました。

五十嵐昭一さん

50周年に協力して。

熊倉昌平会員の卓話に期待します。

五十嵐力さん

久しぶりに雨が降り、季節の変わり目を感じます。

阿部吉弘さん

本寺小路活性化計画の一環で昭栄通りに「匠の店まんかつ」を9月1日にオープンすることになりました。皆さん、是非遊びに来て下さい。

渡邊喜彦さん

ご無沙汰してしまいました。出張とスクーリングが重なり出席出来ませんでした。今日もこれから上京しますので、早退させていただきます。

中村和彦さん

熊倉先生、卓話ご苦労様です。

先週8/25~8/27日、友人と槍ヶ岳へ登山へ行ってきました。北アルプスの雄大な景色を見ながら、しばし時が経つのを忘れました。

佐野勝榮さん

8/25・26・27日、中村さん、橘さん、山崎さんの4名にて槍ヶ岳登山に行きまして参りました。素晴らしい好天に恵まれ、絶景でした。

橘 直樹さん

足手まといで迷惑をかけながら、槍ヶ岳へ登ってきました。素晴らしい眺望と達成感は一生涯の思い出となりました。佐野さん、中村さん、ありがとうございました。

菊池 渉さん

先週例会をパスして広島、京都を回ってきました。

広島では平和公園で“お念仏”申させていただきました。

小出子恵出さん

三条東ロータリークラブ認証状伝達式、盛大でした。

成田秀雄さん

9月3日アクトの日、よろしくお願ひいたします。
本日、都合で早退いたします。

明田川賢一さん

先日の夜、フロントに石倉さんが来られ、楽しい話でおもいきり笑わせてくださいました。またよろしくお願ひします。

三条商工会議所青年部で立ち飲みパブをオープンさせます。よろしくお願ひします。

捧 賢一さん

熊倉昌平さん、卓話ご苦労さんです。残念ですが早退しますので、ご勘弁ください。

会田二郎さん

熊倉先生、卓話感謝です。

50周年を迎えること、楽しみです。

小柳直人さん、小越憲泰さん、高橋 司さん、石月良典さん、佐藤 武さん、日戸平太さん、外山雅也さん、船越正夫さん、荻根澤隆雄さん、斎藤真澄さん、五十嵐晋三さん、丸山行彦さん、五十嵐寿一さん、浅野金治さん、杉山幸英さん

熊倉会員、卓話ご苦労様です。楽しみにしております。

松永一義さん

熊倉さんの卓話、楽しみにしております。

50周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

石塚欣司さん

熊倉会員の卓話、楽しみにしております。

50周年に協力します。

若槻八十彦さん、伊藤寛一さん

50周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

樺山 仁さん

BOXに協力して。

8月30日分 ￥ 47,000

今年度累計 ￥ 477,000

卓 話

熊倉昌平 会員



先日、東ロータリーの認証状伝達式に参加しました。大勢の参加者で驚きました。その際、東ロータリークラブの基本方針の1つに「ロータリーの基本を学ぼう」というのがあり、なるほどと思いました。何事も最初が肝心です。よく勉強しておかないとロータリー

とは何か分からなくなります。昨年、あるクラブへ行ったとき、3年くらい前に入会した若いロータリアンで、ポール・ハリスを知らない人がいました。名前は聞いたことがあるが、何をした人かは知らないのです。これはちょっとまずいのではないかと思います。日戸先生にお願いして卓話のテーマに取り上げてもらいました。中條さんがガバナーになることが分かったときに、こんなことではまずいからしっかり頼みますよ、とお願いしてあります。

たまに、「ロータリーはどういう集まりですか?」「ライオンズクラブとどこが違うのですか?」と聞かれることがあります。意外に答えにくいことです。皆さんならどう答えますか?ライオンズクラブとは例会の数が違う、では答えになりません。広辞苑にはロータリークラブとライオンズクラブは「国際的な民間社会奉仕団体」として載っています。「ロータリークラブとは社会奉仕を行動の指針とする国際的社交団体」と書いてあります。私はこの社交団体という記述が納得できず、広辞苑を読むのを止めました。続いて「1905年アメリカに興り、1912年国際組織となる。会員事務所を順番に会場としたところからロータリーと呼ぶようになった」とあります。ブリタニカの方には「ロータリークラブは世界最大の社会奉仕団体。会員は重要な職業に従事する人で一業一人。入会は会員の推薦による。1905年、シカゴの弁護士ポール・ハリスが社会奉仕の理想を掲げて組織したことに始まる。……」となっています。

毎月、配布されるロータリーの友の4ページに「ロータリーとは」というページがあって要領よくまとめてあります。これを読めばいいのですが、なかなか忙しくて目を通さないのが現状のようです。

私がロータリーに入会したときは田中さんが会長でした。何人かの仲間と会長宅へ呼ばれて旧家の広くて寒い部屋で、会長が勉強したてのロータリーのことをこんこんと聞かされた覚えがあります。田巻歯医者さんもおられまして、いろいろ教わったのですが、そのとき「ロータリーの品格」という概念を強く感じたことが思い出されます。

ロータリーの会員によっても見解に違いがあるようで「奉仕団体」「企業を営み、そこで得た利益を

社会に還元するのが使命」「創始者のハリスは父の倒産で辛酸をなめたのだから、ここに職業奉仕の始まりをみる。」「自分の職業を通じて社会に奉仕する団体」という風にいろいろ言われてる中で、私は最後の解釈がいいと思っています。

ポール・ハリスをロータリーの第一人者とする、ナンバーツーに事務局長のペリーがいます。この方のロータリー創立50周年の講演によると、「ロータリー創設の頃は商工会議所も同業組合もない状況だったが、商売が盛んになった代わりに道義が廃れてきており、そんな社会情勢を背景にロータリーが順調に拡大した。1915年頃には組織もしっかりしてきて道徳律に基づいて事業および専門職務の基準を高めることを強調するようになった。それから職業奉仕、クラブ奉仕、社会奉仕という概念が育った。団体ではなく一人一人が基準ですよ。」と、言っています。

四つのテストはシカゴのロータリアン、ハーバート J テーラーが1932年、倒産寸前の企業を再建するとき、モラル向上の方法として考案しました。現在でも人を信用できないような困った事件が多発していますが、四つのテストのような基本に立ち返った考え方が重要なのかなと思っています。

時間が参りましたので、これで終わります。

次週例会 9月13日 会員卓話 長谷川有美会員

次々週例会 9月20日 外部卓話 (有)エム・ケイ・メディカル
社長 佐々木昌敏 様

